

募集

医 師
看 護 師
ヘルパー

健友会 電話 03-3387-3051

健友

第139号 2023年3月

発行 社会医療法人社団健友会
中野・杉並健康友の会
〒164-0001 中野区中野 5-44-3
TEL 03-3387-3051 FAX 03-3388-1381
編集「健友」編集委員会
ホームページアドレス www.kenyu-kai.or.jp/

若いみなさんに手わたしたい

101歳からの伝言

桜山健康友の会 勝又 嘉子

勝又さんは1921年生まれ、今年102歳になります。1942年に結婚。夫の赴任地・内蒙で生活しますが、日本の敗戦で引き上げる途中、船の中で長女を亡くし、水葬にするという過酷な経験をされました。その勝又さんの目には今の日本がどのように見えているのか、そして、あとに続く私たちや若者に伝えたいことを寄せていただきました。

苦難の歴史を経て

今年の1月13日に岸田首相はアメリカの大統領と会談し、日本国憲法第九条で「武力による国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。国交戦権は認めない」と定めているにもかかわらず大軍拡の約束をしました。わたくしたち平和を願う国民は黙って見すごすことなど絶対にできません。



御殿場の生家で、右端が嘉子さん

私は現在101歳です。戦前は徴兵制度があり、男子が20歳になると全員検査を受け兵役の義務を果さなければなりません。召集されれば即刻はせ参じ、戦場に送られ生命を奪われました。私の夫も役人でしたから、内蒙古に派遣され敗戦で帰国、途中で子どもを亡くす悲しい思いをいたしました。全国民の苦難の歴史を踏まえて定められたのが現在の憲法です。今

こそ「憲法を生かして平和を守ろう!!」の声を広げていかなければならぬときです。どこの国でも普通に暮らしている人々で、戦争を好む人はどいるはずはありません。

戦時体制になると

日本が中国と戦争をしていた当時を思い出しますと、母は「愛國婦人会」、途中からは「国防婦人会」のタスキを掛け、出征兵士を送ったり、遺骨を迎えていたと思います。食事時にはテーブルに書き置きがあつて「…時の頃には帰るから食べてね」など大きな字で書いてあつた記憶があります。父は教師をしておりましたので、兵役は免除だったそうですが、日本中を見渡せばそのような人はごくごくわずかだったと思われま

す。特に当事者である若者の叫びは政治を動かします。日本の平和はアジアの平和に繋がり、世界の平和へと繋がります。ご一緒にたたかっていきましょう。

「戦争」を起さないために

私は終戦後、広島に行つたことがあります。ほつたて小屋に真白な名札が打ち付けられており、そこには「戦死者の家」と書かれていました。一軒に2枚もかかげられる家もあり、自然と涙がでてきました。

若者の皆さん!!憲法を守らせるのも国民の力です。声で叫びは政治を動かします。日本は平和を繋がります。一緒にたたかっていきましょう。



101歳を祝う会で

モリさんは「新しい戦前になるので、田中優子さんは「日本は、法政大学前総長の田中優子さんは「日本は、法政大学前総長は」、岸田政権がこれまでの「専守防衛」の立場から、「敵基地攻撃能力の保有」へと安全保障政策を大転換させたことにかかわったことで、「日本が攻められたらどうする」、「どうならないために軍事費の増強は仕方がないのでは」と、不安な気持ちが私たちを覆っています。この先に待っているのは何? 欧米諸国がウクライナの求めに応じて武器援助を続け、1年余りたっても戦争は停止の方に向いていません。それどころか、「もっと強力な武器を」の求めに、ドイツ製の最新鋭戦車の提供が決まりました▼この間にどれだけの民間人や兵士の血が流されたでしょう。これは一たび、戦火を交えれば簡単に終わらないことを証明しています。「平和」を望むなら、「戦争の準備ではなく、「平和の準備」をする年にしていくといふべきで、強く思いました。

新しい戦前にさせないために 平和へのアピールを

中野杉並健康友の会会長 植木 紘二



昨年の5・3憲法集会で

昨年の5・3憲法集会で、健友会と中野・杉並健康友の会が作った冊子「戦争を記憶する」の二冊目が発刊されます。さらに、友の会と健友会、健友会労組などと平和へのアピールを出す計画です。一人ひとりの願いを、大きな平和へのうねりの一歩にしていきましょう。

平和でこそ、命や暮らしを大事にできます。元旦の新聞で吉永小百合さんが「時代が（戦争の時代に）戻らないか心配」「ずっと、（平和な）戦後であってほしい」と願っていました。タモリさんは、「年末のテレビ番組で今年が『新しい戦前』になるのでは」と話しました。

82年前、軍事国債を大量に発行し生活物資は配給制、侵略戦争に突き進んで300万人もの国民を犠牲にしてきた時代と、今日の軍拡と大増税の道が重なります。敵基地攻撃能力・大量の武器のために軍事費を5年で43兆円に増やす大増税の議論がされています。これ

はアメリカ、中国に次ぐ世界第三位の軍事国家になるということです。後期高齢者の医療費窓口負担増や介護保険改悪など国民の生活にかかるお金も減らし、コロナ対策費や国立病院機構の積立金すらも軍事費に転用しようとしています。

敵基地を攻撃すれば文字通り戦争です。友の会はなしによりも命と暮らしを大切にしています。戦争は絶対に認められません。

戦後の出発点は、国家が戦争に突き進んできた反省から、憲法で戦争をやつてはいけないと明確にしたことです。「戦争の前夜にさせない、平和の努力こそが大事」と声を広げる時です。

はアメリカ、中国に次ぐ世界第三位の軍事国家になるということです。後期高齢者の医療費窓口負担増や介護保険改悪など国民の生活にかかるお金も減らし、コロナ対策費や国立病院機構の積立金すらも軍事費に転用しようとしています。

敵基地を攻撃すれば文字通り戦争です。友の会はなしによりも命と暮らしを大切にしています。戦争は絶対に認められません。

友の会特別役員“リバー”

ひろば

リバーは、もともと盲導犬になるはずでした。アイメイト教会で訓練を受けましたが、2歳になったとき盲導犬には不適格となり、我が家に迎えて8年です。日々穏やかに過ごしています。昨年知り合いの方から、リバーと一緒に産まれた兄弟が中野区内にいることを知らされました。名前はロビンちゃん。私はさっそくリバーを連れて会いに行きました。会った瞬間驚いたのは顔がそっくり、体格もほぼ同じでした。二匹はすぐにお互いの臭いを嗅ぎ始めました。一緒に産まれ一緒に訓練をしていたことを思い出したのでしょうか。短い時間でしたがロビンちゃんと楽しく過ごしました。

友の会の役員会では、参加者一人ひとりの臭いを嗅いで、あいさつをしてから自分の座る場所を決めて、じっと話に耳を傾けています。みんなのアイドルです。これからもリバーには特別役員として頑張ってもらいます。

ももぞの健康友の会
生井 晶子



そっくりな兄弟 左がリバー、右がロビン



編集部から

補聴器購入費助成を中野区と杉並区に求める運動は、大きな進展がありました。

杉並では昨年区長が変わり、岸本区長は公約に掲げた補聴器購入助成制度を2023年度予算案に計上しました。住民税非課税世帯で最大4万5千7百円を補助する制度です。中野でも年末に、友の会と医師会との懇談、区長との懇談が立て続けに実現し、「補聴器購入助成を検討すること」に対し予算案が示されました。助成制度自体の、来年度中の実施は難しい状況ですが、少しずつ前進しています。署名は2565筆（2月22日現在）が集まっています。

区議会の賛同が得られるよう、多数の署名を集めため、さらにお力添えをお願いします。（大野）

健友会の事業所では無料低額診療事業をしています

医療費のお支払でお困りの方はご相談ください

無料低額診療事業とは…経済的理由により必要な医療が受けられない方々に、安心して治療を受けていただくための事業です。

利用するためには…収入状況等確認・申請による審査のうえ、適用となれば医療費の保険診療分が無料または低額になります。

〈対象となる方〉 経済的な理由で治療費の支払いが困難な方

実施事業所

中野共立病院	03-3386-3166(代)
中野共立病院附属	
中野共立診療所	03-3386-7311(代)
川島診療所	医科 03-3372-4438 歯科 03-3373-2741

薬剤師募集中！

薬剤師さんをご紹介ください。

薬剤師も地域へ、在宅医療を旺盛に展開

株式会社 東京医療問題研究所 本社事務局電話 3389-6911
〒164-0001 中野区中野5-47-10
ホームページ <http://www.toiken.co.jp>

- 青葉調剤薬局 中野区中野5-47-10 3389-7110
- ちひろ薬局 中野区沼袋2-30-7 3387-3426
- わかば薬局 中野区弥生町3-27-11 3372-5664
- すみれ薬局 中野区東中野3-17-17 3362-2510
- 桃園薬局 中野区中野3-3-2 3384-5527
- 西荻みなみ薬局 杉並区西荻南1-14-19 3335-7200
- なごみ薬局 杉並区天沼3-28-8 5347-0671